

報道各位

NO:19-000062R

2019年7月30日

ヒューマンリソシア株式会社

## ヒューマンリソシア RPA ソリューション「WinActor®」 最新版 Ver.6 対応のオリジナル研修を8月1日(木)から開始

～RPA ベンダー随一の研修実績を基に独自開発、ユーザー企業の WinActor 活用を支援～

ヒューマンホールディングス株式会社の事業子会社で人材サービス事業を運営するヒューマンリソシア株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:御旅屋 貢、以下「当社」)は、RPA(※1)ソリューション「WinActor®」(※2)の最新版Ver.6(以下、「V6」)へのバージョンアップに伴い、新機能や対応が必要な事項のレクチャーと使用スキル習得のための研修を、東京、名古屋、大阪の3都市で、2019年8月1日(木)より開始します。本研修は、WinActorベンダー随一の教育実績を基に当社がオリジナルで開発したプログラムです。

### 【本件のポイント】

- ・ RPA の導入が進む一方、RPA を使いこなすための教育に課題
- ・ 新機能を多数追加した WinActor 最新版である V6 がローンチ
- ・ V6 に対応したオリジナル研修を開始し、ユーザー企業の RPA 活用を支援

### ■概要

2019年5月にローンチされたV6においては、旧バージョンの修正にとどまらず、ユーザー企業からの要望が高かった新機能が多数搭載されるなど、利便性が大幅に向上し、RPA化できる業務範囲の拡大も実現しています。しかしながら、ユーザー企業がバージョンアップによる利便性を享受するためには、新機能に対応するためのシナリオの修正や、新たにRPA化が可能となった業務のシナリオの作成などが必要ですが、それらを行うために時間を要するのが現状です。このようなユーザー企業からのニーズを受け、「WinActorV6スキル習得研修」をオリジナルで開発し、8月1日(木)より提供を開始することとなりました。

「WinActorV6スキル習得研修」は、すでにWinActorを導入されている企業や、導入に向けトライアル活用中である企業のユーザー向け研修です。V6での主な変更点を解説し、実際に新機能を用いたシナリオ作成トレーニングを行うことで、V6を効果的に使用できるスキルを養成します。

### <WinActor V6 スキル習得研修>

【学習内容】 1) V6でのシナリオ作成環境における変更点について

2) 主な新機能、改善点の理解および使い方の習得

画像マッチング機能／Google Chrome自動記録／メール受信機能／  
WinActorノート／HTTP・JSON追加機能 等

【受講料】 30,000円(税別)

【対象者】 WinActorユーザーで、WinActorシナリオ操作研修の中級相当のスキルを有している方

【研修時間】 9:30～16:30(休憩1時間、6時間×1日間)

【開催場所】 東京：RPAトレーニングセンター銀座（RPA Tech Lab内）  
名古屋：RPAトレーニングセンター名古屋  
大阪：RPAトレーニングセンター心斎橋

【詳細】 スケジュール、お申込み等については、Webサイトにてご確認ください  
URL：<https://resocia.jp/corporate/solution/rpa/traning/>

## ■取り組みの背景・今後の展開

長期化する人手不足、少子高齢化や労働力人口への対応、先進国の中でも低いといわれる労働生産性などといった日本国内の課題に対し、企業は人材の採用や活用などにおいて、新たな取り組みが求められています。このような中で、RPAソリューションの活用が都市部から地方まで広がっています。

当社は、総合人材サービス会社として、人的ソリューションを提供することで、企業の事業展開を支援してきました。2017年からは、これからの企業を支える一手として、RPAを活用した業務自動化サービスを開始し、「ヒト」と「テクノロジー」双方を活用したソリューションサービスの提供に取り組んでいます。

また、教育事業を母体とする強みを生かしてユーザー企業のRPA担当者への研修も提供し、企業がしっかりとRPAを活用できるよう支援をしています。研修受講者は、開始2年弱で延べ約1,000社、6,000人に上るなど、RPAベンダー随一の教育実績を誇ります。

一方で、RPAを使いこなせる社員の育成が今後も課題であると言えます。当社はこれからも、RPAの導入だけでなくユーザー教育に努めることで、企業のRPA活用を推進し、「ヒト」と「テクノロジー」が共存する社会に向けたソリューションを提供してまいります。

※1) RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション)とは、ソフトウェア型ロボットによる業務自動化の取り組みのこと。  
「仮想的労働者(Digital Labor)」とも言われ、主にバックオフィスにおけるホワイトカラー業務の代行を担います。

※2) 「WinActor®」は、NTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

## 《参考：ヒューマンリソシアのRPAを活用した業務の自動化支援サービス》

教育事業をバックボーンに持つ強みと、人材サービス事業で培った事務業務に関するノウハウを活かし、2017年よりRPAを活用した業務自動化サービスを提供しています。東京・銀座の「RPA Tech Lab (URL：[https://resocia.jp/corporate/solution/rpa/tech\\_lab/](https://resocia.jp/corporate/solution/rpa/tech_lab/))」や各地の「RPAトレーニングセンター」を中心に、全国的にサポートできる体制を整え、350を超える企業へのRPA導入・支援を行っています。

URL：<https://resocia.jp/corporate/solution/rpa/>

## ヒューマンリソシア 会社概要

1988年創業以来、人材派遣、正社員紹介、アウトソーシングなどの幅広い人材サービスを全国28拠点で展開しています。グループ内の教育事業をバックボーンにしていることが強み。また、多様な雇用形態と女性・シニア・グローバルなど多様な人材を組み合わせ、最適な人材ソリューションを提供するとともに、求職者それぞれの働き方にあったキャリア形成を支援しています。 ※拠点数は2018年4月時点

●代表取締役 御旅屋 貢

●所在地：東京都新宿区西新宿7-5-25 西新宿プライムスクエア1階

●資本金：1億円

●URL：<https://resocia.jp>

＜本件に関するお問い合わせ＞ ヒューマンリソシア株式会社 広報担当：吉田 まで

TEL:03-6894-3317 FAX:03-6846-1135

＜リリースに関するお問い合わせ＞ ヒューマングループ 広報担当：外川 まで

TEL:03-6846-8002 FAX:03-6846-1220 E-MAIL: [kouhou@athuman.com](mailto:kouhou@athuman.com)